

いじめ事案の指導の流れ

恵那市立恵那西中学校

令和6年5月作成

いじめの疑いのある情報

教師の目撃 本人からの訴え 保護者からの訴え
児童生徒等からの情報 アンケート など

さしすせそ 最悪を想定して
慎重に
素早く
誠意をもって
組織的に対応する

複数の職員へ
報告・相談

情報をつかんだ職員

校長 教頭

いじめ防止推進委員会を組織

主任会の構成員を中心とする関係職員組織的
対応（流れ、役割等）の確認

学級担任

生徒指導主事

学年主任

教育相談

養護教諭

直ちに報告(報告様式&電話)

生徒指導主事本部報告

情報共有

聞き取り

- ・複数（2名以上）のチームでの聞き取り
- ・事実特定できるまでは、聴取すること

傾聴と共感

安全確保

被害生徒

被害生徒保護者

安心

信頼

聞き取りⅠ

情報提供者

周辺の生徒（学級、班、部活等）

状況把握

情報集約

被害生徒

聞き取りⅡ

すり合わせを
しながら
何度も確認

加害生徒

被害生徒

つらさや不安
に寄り添う

事実確認

事実の特定

全容把握

事実確認

事実関係の概ね一致

家庭連絡Ⅰ

支援本部報告

関係機関等との連携

個別の加害状況
に応じて指導内容
は変わるが、生き方
に迫る指導をする。
（「行為」のみで
終えない）

加害生徒への指導

被害生徒への支援

生き方に
かかわる指導

全教職員で

心に寄り添う
声かけ

当事者同士
の納得感

思いを伝え合う場の設定

家庭連絡Ⅱ

保護者の困り感
に寄り添う言葉

全教職員で

学校管理下で起きた
ことについて謝罪 含

加害生徒保護者へ

被害生徒保護者へ

学校で概要説明
指導の経緯
今後の指導方針

家庭訪問で概要説明
指導の経緯
今後の指導方針

正確な説明
保護者の納得感

支援・指導

保護者同士の会の設定（学校立会い原則）

支援本部「収束」報告 関係機関との連携

見届け

組織的・継続的支援

指導・支援記録の整理・保管・共有・引継ぎ

校長、教頭、主幹教諭、生徒指導主事、
学年主任、学級担任による繰り返しの見届け

- ・本人への聞き取り
- ・周りの子どもへの聞き取り
- ・保護者への情報提供と聞き取り